

林包明 はやし のりあき 政論家。嘉永五年土佐國生れ、大正九年六月十七日歿（一八五二—一九二〇）。號靜齋逸民。藩立兵學校に學ぶ。大阪に赴き自由民權運動に加はる。明治十四年自由黨幹事、翌年選壓政策により下獄。十八年日本英學館を創設。また星亨等と『公論新報』を創刊。（二十年保安條例で東京進友會分。



著書 『學理汎論』（明治十九年一月三日自刊、東洋館書店發兌）。